

尾張西支部

尾張西支部総会開催

尾張西支部（新家義彦支部長）の平成29年度支部総会が5月24日（水）午後4時30分からキャッスルプラザ4階皐月の間（名古屋市中村区）にて会員38名（委任状を含む。）が出席して開催されました。

来賓として、尾張県民事務所廃棄物対策課長 石上隆一氏、海部県民センター環境保全課長 近藤了氏、事務局専務理事 渡邊修氏が出席しました。



開会挨拶をする
新家支部長

総会は佐藤智和副支部長の司会進行にて執り行われ、富田昭夫副支部長の開会の辞後、挨拶で新家支部長は「昨年世間を騒がせましたダイコー問題は、私たちにとっては一番の課題であり、宿題であったと思います。

本日ご出席の方の中にも、多数ボランティアとしてご参加していただきました。協会全体で参加された企業は40社強、尾張西支部は11社のご協力をいただき、誠にありがとうございました。しかし今回の事案はダイコーのみが悪いのではなく、排出事業者にも非があるのではないかと思いますので、行政、排出事業者、当業界において今後の対応について見直しをお願いいたします。また、28年度は支部事業が充実していたことが大変うれしく感じております。今年度も合同会議も予定されておりまます。ご参加いただきますようお願いいたします。」と述べました。

続いて支部規定により新家支部長を議長に選出して、議案の審議に入りました。

- 第一号議案 平成28年度事業報告承認
- 第二号議案 平成28年度収支決算報告承認
- 第三号議案 平成29年度事業計画承認
- 第四号議案 平成29年度収支予算承認
- 第五号議案 任期満了に伴う役員改選承認

第一号議案と第二号議案、第三号議案と第四号議案はそれぞれ関連するため一括して審議され、原



案通り承認されました。第五号議案の役員改選は議長に一任のもと提案及び発表があり、全員の拍手をもって承認されました。

新役員を代表して富田新支部長は「支部長という大役を仰せつかり非常に緊張をしております。精いっぱい西支部の発展のために尽力して参りたいと存じますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。新家支部長



新役員を代表して挨拶する富田新支部長

は11年歴任され、これまで支部事業における出席率の高さを誇っております。引き続き今の輪を保ち継続していただきたいと思います。これからも意欲のある支部として協会の活動に参加し、役員がサポートしていくというスタンスが望ましいのではないかと思っております。今後も皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。」と新任の挨拶があり、閉会の辞を中島新副支部長が述べ、総会は終了しました。

次に来賓の紹介があり、代表として近藤環境保全課長から「ダイコーに置いておりました食品廃棄物は、平成29年2月27日に撤去が完了しました。撤去作業は（一社）愛知県産業廃棄物協会様及び協会員の皆様に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。撤去量は全体で7,540m³、3,036トンです。このような事案を防止するため、愛知県では食品製造業者への立ち入りを強化し、食品製造業者から排出される食品廃棄物の適正処理指

導を徹底していく方針です。」と挨拶がありました。

懇親会はホテル内の チャイナ&ダイン『園』で行われ、長年支部長を務められました新家義彦氏に富田支部長から感謝の花束が贈呈され、会場は割れんばかりの拍手で包まれました。各テーブルではダイバーの事案から今後の取組が話題となり、困難を乗り越えた会員同士の絆が深まる親睦会でした。



来賓挨拶をする
海部県民センター
近藤課長



■平成29年度事業計画

1. 組織強化拡充事業

協会事業への参画

協会事業の円滑な推進を支援するため、協会において決定された事項を実施します。功労者、優良事業所、優良従事者の会長表彰候補者の推薦を行います。また会員加入促進を図っていきます。

2. 研究研修事業

講演会・研修会・施設見学会等の開催

法令の周知、処理技術の普及啓発、労働安全、交通安全の意識向上を図るため適時開催します。

3. 普及啓発事業

産業廃棄物不適正処理防止活動

行政が実施する各種施策等に協力するとともに、昨年は法令違反の業者がいたため、業界のイメージが悪くなりました。このような事が二度とおきないように協会、支部としてコンプライア

ンスを守り、不法投棄防止活動を含め広く広報活動を実施していきます。

4. 親睦交流事業

会員相互及び行政機関との情報交換を始め、親睦・交流を図るための事業を開催します。ゴルフコンペ・支部ボウリング大会、支部を6ブロックに分けた地区ごとに開催する情報交換交流会、また例年通り年末には懇親会を予定しています。

5. 事業継続計画（BCP）の整備

これから30年以内に70%の確立で発生すると懸念されている大規模災害（大地震）に復旧、復興対応ができるように会員企業の危機管理能力を高め、災害時の迅速な復旧ができる組織へと連絡網の整備を協会とともにに行ってきました。

「災害廃棄物処理対策特別委員会」で愛産協の業務継続計画を作成し、県内全市町村と「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」の締結が完了しています。

今後は模擬訓練など実践に即した対応と改定をして、支部会員と共に隨時勉強していきます。

■平成29年度・30年度 尾張西支部役員

支部長	富田 昭夫	(株)富田商店
副支部長	佐藤 智和	高和興業(株)
副支部長	中島 博史	昭栄金属(株)
会計	堀川 康俊	(株)アメニティライフ
委員	片山憲三郎	(株)金属資源開発商会
委員	新家 義彦	(有)ホクトサービス
委員	鶴山 圭一	(株)星野産商
委員	伊藤 智織	(株)宮崎
委員	鬼頭 弘	丸真(株)
委員	東 賢一	(株)クリンテック
委員	八木 浩二	サトマサ(株)
委員	伊藤 大蔵	(有)丸公建材
委員	藤原 和也	(株)ワールドクリーン
委員	杉山 英孝	IBミヤザワ(株)